



# 信州ブランドフォーラム 2009

---

## 開催レポート

2009.10.29[木]

於 長野市生涯学習センター[TOiGO WEST 4F]

[ 信州ブランドフォーラム開催実行委員会 ]

## 主催／信州ブランドフォーラム開催実行委員会

長野県デザイン振興協会 ※代表機関 長野県 信州大学  
(社)長野県経営者協会 (社)長野県商工会議所連合会  
長野県中小企業団体中央会 長野県商工会連合会

## 特別後援／SBC信越放送 信濃毎日新聞社 NBS長野放送 TSBテレビ信州 abn長野朝日放送

## 後援／長野県教育委員会 長野県市長会 長野県町村会 長野市 松本市 上田市 (社)信州・長野県観光協会 信州・長野県物産振興協会 長野県農村生活マイスター協会 長野県農業経営者協会 (財)長野県テクノ財団 長野県印刷工業組合 日本貿易振興機構長野貿易情報センター (社)発明協会長野県支部 (財)長野県中小企業振興センター (財)長野経済研究所 長野県工業会 (社)長野県食品工業協会 日本弁理士会東海支部長野委員会

## 特別協賛／ ながの東急百貨店

## 協賛／アド・コマーシャル(株) (株)インテージ長野 (株)映像出版 (株)エイブルデザイン カシヨ(株) (株)共立プランニング 国際コンピュータービジネス専門学校 国際福祉専門学校 松本国際工科専門学校 (株)サンクゼール 第一印刷(株) 第一企画(株) (株)デザインカロ (有)デザインスタジオ・エル (株)ながのアド・ビューロ (株)文栄社

## 01 開会セレモニー 1

主催各機関代表登壇

[ 2009開催テーマ ]

ブランドは、いよいよ信州の “金の卵” になる！



左から、開催実行委員会、信州大学、長野県、長野県デザイン振興協会、(社)長野県経営者協会、(社)長野県商工会議所連合会、長野県中小企業団体中央会、長野県商工会連合会の各代表者

## 02 開会セレモニー 2

主催者代表挨拶 長野県デザイン振興協会 田幸会長



この催しも第6回目になりますが、豊かな地域資源を活かしブランドをつくることの重要性は、回を追う毎に高まっています。長野県経済の活路となるようなブランドづくりができるよう、前向きに意見を交換し、合意形成する場にして参りましょう。

## 03 開会セレモニー 3

主催者挨拶 長野県企画部 島田課長



今後地域間競争が激しくなる中、地域資源のブランド化に向けて情報を発信しPRすることが益々必要になります。それには、本日のように産学官が連携し相乗効果を発揮することが大切になるので、県も様々な形で参加し、活動して参ります。

## 04 開会セレモニー 4

主催者挨拶 信州大学研究推進部 中島部長



本日会場の展示を見て、デザインの伝える力の素晴らしさを改めて感じます。我々も国立大学として、地域のブランドづくりを通じ、地域・社会の発展に貢献できることが第三のテーマとして大変重要と考えており、皆様と一緒に活動して参ります。

## 05 開会セレモニー 5

開会宣言 信州ブランドフォーラム開催実行委員会 深沢委員長



この催しは、信州という地域に根差して国内外を展望する中で、普遍的な価値を持続的に有するブランドを育成・評価し、  
以って長野県産業の基盤強化につなげ、振興・発展を図って行くことを願って開催いたします。

## 06 デザインコンペ “Life Design信州2009” 発表・表彰式 1

経過説明 1 デザインコンペ推進委員会 轟委員長



このコンペは、長野県下のブランドづくりを担えるデザイナーやクリエイターを発掘・育成することを目的に、07年に始まりました。信州の素晴らしさを表現し伝えることができる専門性を磨き、同時にそれを広く知っていただけるように進めています。

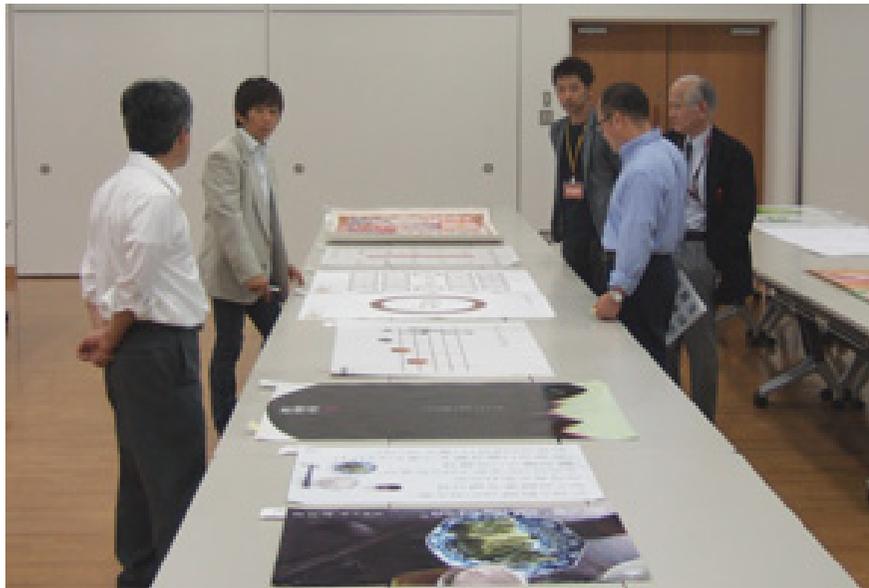
## 07 デザインコンペ “Life Design信州2009” 発表・表彰式 2

経過説明 2 最終選考会の様子 09年9月25日(金) 於長野市生涯学習センター

[選考委員(順不同・敬称略)]

(株)新村則人デザイン事務所 新村 則人(グラフィックデザイナー) / 長野県地域資源製品開発支援センター 鈴木 進(総合プロデューサー)

(有)MIE Design 内田 和美(プロダクトデザイナー) / 長野県デザイン振興協会 人材開発育成委員長 土屋 修三(選考委員代表)



本年は“信州の食”をテーマに、“商品提案部門”と“PR部門”で募集したところ、全国から102のデザイン提案が寄せられました。内、県外からの応募が約3割と予想外に多く、また学生からの応募が約4割と大幅に増えたのが特徴的でした。

## 08 デザインコンペ “Life Design信州2009” 発表・表彰式 3

選考講評 土屋選考委員代表



ここに寄せられたデザイン提案から、長野県産業の食に係わるポテンシャルの高さと、更なる飛躍の可能性を感じることができました。皆様にも是非それを共有いただいて、デザインを実際の事業に導入するきっかけになれば大変幸いです。

## 09 デザインコンペ “Life Design信州2009” 発表・表彰式 4

喜びの各賞受賞者



前列左から、グランプリ:中沢定幸さん&アオキタカエさん(長野市)、準グランプリ:コバヤシユウジさん(上水内郡中条村)  
提案部門賞:北村ひできさん(長野市)、後列左から、PR部門賞:中原謙一さん(長野市)、黒柳潤さん(東京都)、選考委員  
特別賞&学生特別賞:黒岩咲子さん(須坂市)、審査委員特別賞:小玉一徳さん(京都市)、スローフード賞:轟理歩さん(長  
野市)の皆様。 ※選考委員特別賞1名は欠席

# 10 信州ブランドアワード2009発表・表彰式 1

経過説明 1 ノミネート委員会:中村委員長



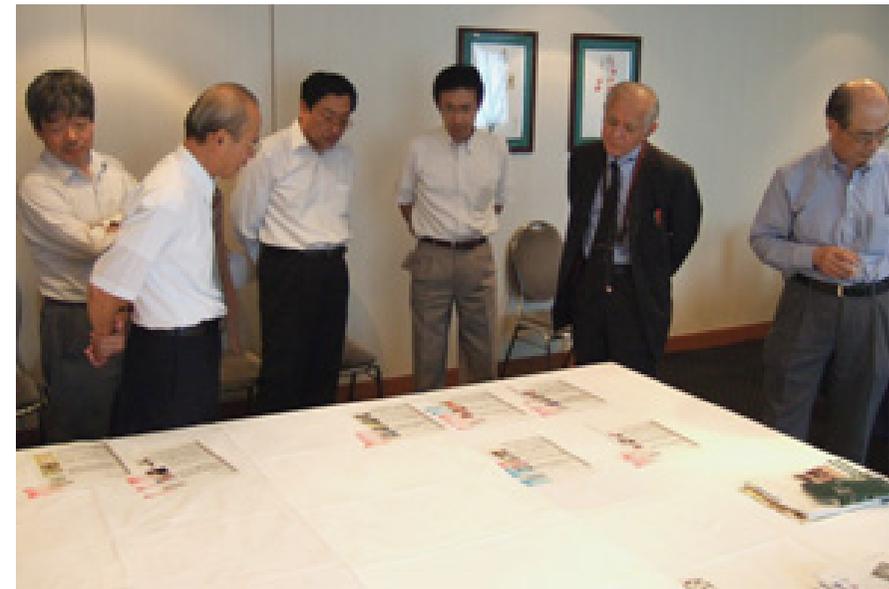
本アワードは、長野県から発し内外に誇れる優れたブランドを独自の5つの指標で選定・表彰するユニークな事業です。これによって県下のブランドが目指す方向性を示し、地域産業の自立的発展に寄与できるように取り組んで来ました。

## 11 信州ブランドアワード2009発表・表彰式 2

経過説明 2 最終選考会の様子 09年9月18日(金) 於長野市 ホテル国際21

[選考委員(順不同・敬称略)]

信州ブランドフォーラム開催実行委員会 委員長 深沢 賢一郎(選考委員長)／(社)長野県経営者協会 専務理事 関 安雄／  
長野県企画部企画課 課長 島田 伸之／長野県地域資源製品開発支援センター 総合プロデューサー 鈴木 進／  
(財)長野経済研究所 調査部長 小澤 吉則／長野県デザイン振興協会常任理事 土屋 修三／  
国立大学法人信州大学人文学部 教授 中嶋 聞多



この春から約半年掛けて、募集と推薦により集まった36のブランドを対象にノミネート作業を進めました。そしてその中から9月の最終選考会での厳正な審議を経て、入選12ブランドが選ばれ、更に大賞1、特別賞4が決まりました。

## 12 信州ブランドアワード2009発表・表彰式 3

選考結果発表・講評 アワード選考委員会 深沢委員長



全体として、「志向性」「地域性」が高く、「表現性」「情報伝達性」が低い傾向は変わりません。つくるだけでなく、伝えて売ることも見据えたバランスの良いブランドづくりが大切で、デザイン等の係わる専門性を集めた総合的な取り組みが望まれます。

# 13 信州ブランドアワード2009発表・表彰式 4

各賞授与及び村井知事挨拶



地域の資源を活かしたブランドづくりは県としても大変重要であり、この様な切り口の催しが行われることは本当に有難いことです。平素の皆様が地道な努力が実を結ぶことで、長野県全体のブランド力が高まって行くことを大いに期待します。

# 14 信州ブランドアワード2008発表・表彰式 4

喜びの各賞受賞者と主催者



左から、深沢開催実行委員長、田幸デザイン振興協会会長、大賞:「新鶴塩羊羹」(有)新鶴本店、村井長野県知事、長野県知事賞:「クラフトフェアまつもと」NPO法人松本クラフト推進協会、特別賞:「星のや 軽井沢」(株)星野リゾート、同賞:「駒ヶ根ソースカツ丼」駒ヶ根ソースカツ丼会、同賞:「蓼科高原 バラクライングリッシュガーデン」(株)光和創芸 の皆様。

# 15 ブランドづくり支援事例発表 1

「はじめに」 長野県地域資源製品開発支援センター 総合プロデューサー 鈴木 進 氏



ブランドづくりとは、言い換えれば売れる商品づくりです。中味も良く、格好もいい商品をつくり、発信し、売りにつなげて行く、そして満足いただいて提供した人の名前を覚えてもらい、ファンになってもらう、これを繰り返して行くことが必要です。

## 16 ブランドづくり支援事例発表 2

「佐久“安養寺ラーメン”の販促デザイン支援」トドロキデザイン 代表 轟 久志 氏



信州味噌発祥の地とも言われる佐久の安養寺、地元のラーメン屋が集い、その味噌を用いたラーメンを開発して地域活性化につなげようというプロジェクトです。企画の段階から積極的にデザインして情報を出し、期待をあおるように進めました。

## 17 ブランドづくり支援事例発表 3

「伊那谷果実酒 “アップルホップ” の販促デザイン支援」 アド・コマーシャル(株) 企画開発部長 小林 哲也 氏  
南信州ビール(株) 駒ヶ岳醸造所 所長 竹平 考輝 氏



伊那の果実農家、醸造メーカー、広告代理店に県も加わって産官が協調し、新たな果実酒を開発して製造・販売した事例です。情報発信ではこの地域の協調を前面に出し、それぞれの飾らない想いが融合して形になるようデザインしました。

## 18 ブランドづくり支援事例発表 4

「無煙薪ストーブの商品開発・デザイン支援」 (有)ケルビム 代表 堀内 智樹 氏  
(株)モキ製作所 代表取締役 茂木 豊国 氏



モキ製作所が開発し世界特許を持つ「モキプレート」は、大変優れた燃焼技術です。薪ストーブは、アンティークでオシャレな輸入品が人気ですが、今回違いを出す為その機能の高さが一見して判り、実用的で独自性のあるデザインを提案しました。

## 19 ブランドづくり支援事例発表 5

「市町村との共同研究によるブランド開発支援」 信州産学官連携推進機構 地域ブランドコーディネーター 増山 憲一郎 氏



信州産学官連携推進機構は県下19の高等教育機関が集い、地域貢献や産業振興につながる支援、実戦を通じた人材育成等を行っています。地域ブランドはそこで扱う3つの分野の一つで、これから増えて行く文系の連携分野です。

## 20 招待講演 1

「元気をもたらす企業と地域のブランド戦略」

グラムコ(株) 代表取締役社長 山田 敦郎 氏



ブランディングとは結局企業価値を向上させること、それには「他との違いを出す」「付加価値を高める」「内部の求心力を高める」この3つが必要になります。特に最近、内部に向けたブランド啓発の重要性が叫ばれ、一般的になりつつあります。

## 21 招待講演 2



ブランドは、人と事実で出来ています。表面だけでなく、先ず中味を正しくしっかり伝え、その上でより美しく、他と違って見せなければなりません。ブランドをつくるのに、企業と地域は一体なので、その両方の価値が高まらなければ成功しません。

## 22 信州ブランドアワード2009 入選展示



本年入選した信州発の10ブランドの概要、また各々が選考された理由を「志向性」「表現性」「情報伝達性」「地域性」「継続発展性」の5つの基準で判り易く示したパネルと資料を展示し、来場者の注目を集めました。

## 23 デザインコンペ「Life Design信州2009」展示



各章受賞を含む16の入選作を中心に、全国から寄せられた102作品を展示しました。信州には、食に係わる地域資源が豊富で、そこにデザインの創造性が加わると、それらの魅力を具体的に伝える大きな力になることを示すことができました。

## 24 ブランドづくり支援事例発表展示



長野県地域資源製品開発支援センターに寄せられるブランドづくりやデザインの要請に、専門性を有する長野県デザイン振興協会の会員が応える、その産官が協調した支援の事例をパネルと実際の成果物で展示しました。

## 25 交流会

長野リンデンプラザホテル



県下の産・学・官の関係者が集い、信州のブランドづくりについて立場や世代を超えて熱く語り合いました。そして、ふるさと信州の発展を共有し、連携と協調を深めました。

## 26 その他の場面



上：信州ブランドフォーラムのステージ、下左：司会進行のSBC高木アナ、下中：信州ブランドフォーラムのロゴマーク、  
下右：信州ブランドアワードのロゴマーク。

本フォーラムの開催にご支援・ご尽力いただいた各位に、心より感謝申し上げます。  
ここで共有した想いを育み、信州発のブランドづくりを地域ぐるみで進めて参りましょう。

